

自分や友人を守るために

～大学生活を取り巻くリスク～

大学における学生生活は、法令や基本的なルール、マナーの範囲内において高校よりもはるかに自由です。だからこそ、自分で自分を律することが強く求められます。リスクに注意したうえで、楽しく充実した学生生活を送ってください。困ったことがあれば、各キャンパスの学生生活担当や学生相談室に相談してください。

❗ 飲酒

昨年、義塾では飲酒により塾生の命が失われる痛ましい事故がありました。近年、全国の大学で起きている飲酒死亡事故の多くは、「イッキ飲み」などによる急性アルコール中毒がその原因です。

場を盛り上げるために集団で掛け声をかけて飲酒をあおる行為（いわゆる“コール”）や、それに応えるイッキ飲みなどの過度な飲酒は大変危険です。また、そうした飲み方をしなくても、体調によっては危険につながることもあります。大学生活では新歓コンパをはじめとしてサークル・ゼミの懇親会など酒を伴う会合に参加する機会が少なくありませんが、新入生諸君はそれらに出席する前に、飲酒に関する正しい認識を持ってください。また、言うまでもなく未成年者の飲酒は禁止されています。

❗ 薬物乱用

薬物の乱用とは、医薬品を医療目的以外に使用すること、又は医療目的にない薬物を不正に使用することをいいます。精神に影響を及ぼす物質の中で、習慣性があり、乱用され、又は乱用されるおそれのある薬物として、覚せい剤、大麻、MDMA、コカイン、ヘロイン、向精神薬、シンナー等があり、これらの取扱いが法令により禁止又は制限されています（内閣府 HP より）。

特に違法薬物は心身の健康を損なうだけでなく、その所持、使用に対して刑事罰や退学などの厳しい社会的制裁が科されます。自分や家族の人生を狂わせる違法薬物には絶対に近づかないよう、強く心掛けてください。

❗ カルト宗教

サークルやゼミを装ったカルト宗教団体の勧誘活動が各大学で問題となっています。表面上は勉強、自己研鑽、国際交流、ボランティアといった普通の活動をしている団体が、実はカルト宗教の偽装組織（ダミーサークル）である場合があります。真面目な団体だと思って信頼してしまうと、相手の巧みな手法によりその団体の教義を信じ込むよう心理状態をコントロールされてしまいます。

特に春は新入生を狙って活動が活発になり、大学公認のオリエンテーション期間（4/2～4/5）にもまぎれこんで勧誘を行う可能性があります。十分に気をつけてください。

学生生活に関する相談は学生部 学生生活支援グループ（電話 03-5427-1568）まで